



マツリ

～小郡のまじないで使われた弥生時代の遺物たち～



小郡市埋蔵文化財調査センター

令和6年**9月14日(土)～12月14日(土)** 入場無料

(休館日：9月15日(日)・17日(火)、10月20日(日)・21日(月)、11月17日(日)・18(月))

開館時間…9：00～16：30 会場…小郡市埋蔵文化財調査センター 展示室

お問い合わせ…0942-75-7555(小郡市埋蔵文化財調査センター)

主催…小郡市教育委員会

マツリ～小郡のまじないで使われた弥生時代の遺物たち～

弥生時代のマツリの痕跡をたどる

弥生時代には朝鮮半島から稲作や青銅器が伝来し、それらに関わる祭祀(マツリ)も始まりました。今回の特別展では、再修復された多鈕細文鏡(国指定重要文化財)を中心に、市内外の遺構や遺物から当時のマツリの様子を探っていきます。

〈注目ポイント①〉 多鈕細文鏡や寺福童銅戈(県指定有形文化財)が見られる！

小郡では、集落の中に埋納された多鈕細文鏡2面や、集落から外れた場所に埋納された銅戈9本など国内でも珍しい発見例があります。いつもはレプリカを展示していますが、期間中は本物を展示します。

〈注目ポイント②〉 さまざまなマツリについて探る

弥生時代のマツリには、ムラの中で行うマツリ、墓の前で行うマツリ、生産活動に関わるマツリなど、様々な種類のマツリが行われていました。特別展では、市内外の遺跡で見つかった遺構や遺物から、当時のマツリの様子を探っていきます。

【市外からも貴重な物がやってきます！】

- 鐸形土製品(筑前町)
銅鐸を模倣した土製品
- 絵画甕棺(筑前町)
マツリの様子が描かれた甕棺
- 小銅鐸(久留米市)
筑後では珍しい銅鐸の出土品
- ト骨(柳川市)
占いに使われた動物の骨

など

○記念講演会

「弥生時代のマツリ」

講師：武末純一さん

(福岡大学名誉教授・春日市奴国の丘博物館名誉館長)

会場：小郡市埋蔵文化財調査センター 研修室

日時：令和6年10月5日(土)

13:30～15:00

定員：60名(先着順)

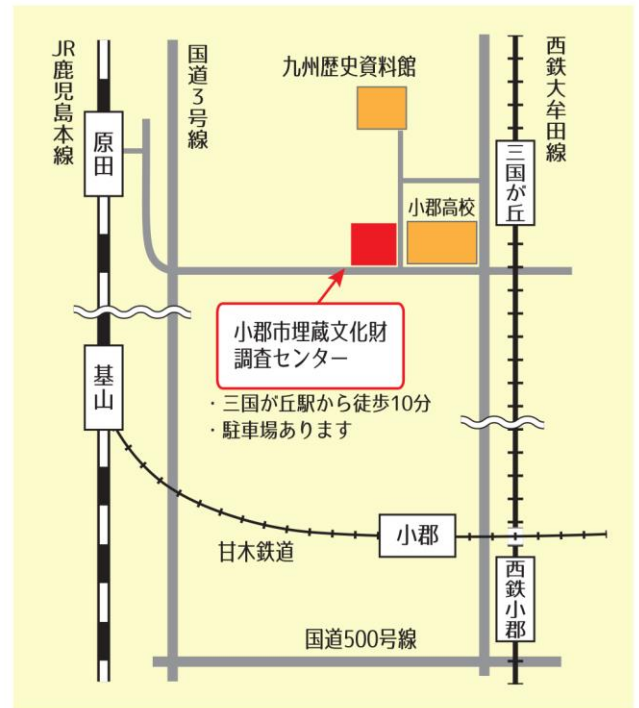
受講料：100円

申込受付：9月9日(月)

9:00～



申込フォーム



○同時開催

九州歴史資料館特別展 特別展「筑紫君一族史」

期間：令和6年10月12日(土)～12月8日(日)

会場：九州歴史資料館 第1・2展示室

(小郡市三沢 5208-3)

お問合せ：0942-75-9575

※小郡で出土した遺物も展示予定！